

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	地域子育て支援事業	所管	保健福祉部 保育課
			Tel 2998-9126

事業の目的 (何の為に 行うか)	子育て家庭への支援のため、子育て情報の提供、子育て親子の交流、育児相談などを行う。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市立保育園(公設民営を除く)	対象とした数	20	園
		実際に 利用した数	20	園

活動の内容	(何を したか)	①事業の内容 地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点事業を実施し、地域全体で子育てを支援する基盤を形成することにより、市民が安心して子どもを産み育て、子育てに喜びを感じられる社会環境の形成に寄与する。 ②支援拠点の種類 ○ひろば型 常設のひろばとして、子育て家庭の親及びその子(おおむね3歳未満の子)が集い、相互に交流を図る場を提供する ○センター型 地域の子育て情報の収集及び提供を行い、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として既存のネットワークや子育て支援活動団体等と連携しながら、地域に出向き地域支援活動を展開する ○従来の子育て支援センター(小規模型) 育児不安の相談指導・子育てサークル子育てボランティアの育成							
		活動実績	項目名	事業実施園	20	項目名		項目名	
				単位 園				単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	181,586	535.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	事業実施園		20	20	100.0
			単位 園	単位 園	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040600	TEL	2998-9126		
事業コード	地域子育て支援事業							
040608	保健福祉部 保育課							
開始年度		平成	9	年度	—	終了年度	平成	年度
		グループ					施設担当	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令					
	分野別計画・指針	次世代育成支援行動計画			所沢市地域子育て支援拠点事業実施要綱					
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱	1 子どもたちの健全育成	小柱	(1) 保育事業の充実	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位			・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20
事業開始の背景	都市化、核家族化等により人間関係が希薄化し、地域や家庭における子育て機能が低下している中で、子育て家庭の育児不安やストレスが増大しており、地域における子育て支援の基盤形成や子育て相談による育児不安の解消が求められている。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	子育て家庭への支援のため、子育て情報の提供、子育て親子の交流、育児相談などを行う。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	市立保育園(公設民営を除く)					事業実施園(公設民営を除く)				
	対象数	単位	平成 18 年度	20	園	利用数	単位	平成 18 年度	20	園
		平成 19 年度	20	園			平成 19 年度	20	園	
事業の具体的な内容及び実施方法										
①事業の内容 地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点事業を実施し、地域全体で子育てを支援する基盤を形成することにより、市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じられる社会環境の形成に寄与する。										
②支援拠点の種類										
○ひろば型 常設のひろばとして、子育て家庭の親及びその子(おおむね3歳未満の子)が集い、相互に交流を図る場を提供する										
○センター型 地域の子育て情報の収集及び提供を行い、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として既存のネットワークや子育て支援活動団体等と連携しながら、地域へ向かい地域支援活動を展開する										
○従来の子育て支援センター(小規模型) 育児不安の相談指導・子育てサークル子育てボランティアの育成支援・情報提供(公立園で実施)										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算				0
	決算(見込み含む)				0
	(嘱託職員)(臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
	正規職員人件費	人	19.33 人	181,586	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		0	181,586	
	財源内訳	一般財源	0	180,054	0
		国・県支出金		1,532	
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	0.0	535.6		
	利用数一単位あたり(単位:円)	0.0	9,079,301.0		

⑥指標	項目名	事業実施園	計算方法	単位	園	H 18	20	H 19	20	H20見込み	20	将来目標	20
	活動実績												
	成果分析	事業実施園		園	目標値	20	20						
					%	達成率	100.0	100.0					実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	見直しの必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	少子化進行の中で子育て支援は重要な事業となっており、在宅家庭への子育て支援は今後も必要である。					
	今期目標項目(何を)	子育て親子が気軽に相談に訪れるような環境づくりを行う	達成水準(どこまで)	満足度の高い相談内容の充実とコミュニケーションづくり	時期(いつまで)	20年度末	
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )						
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
評価理由	核家族化が進み、子育てに不安を感じている親が増えている。また次世代育成支援が求められている。						
評価日	平成20年5月7日		記入者職氏名	保育課長 野村孝行			

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
評価理由	評価理由						
評価日	評価日						
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し										計画コード			
	施策の体系	施策の方向													
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り										計画コード	1212	2213	
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします					2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます								
	主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり					2仕事と子育ての両立の推進								
施策の方向	1健全な家庭づくり					1保育事業の充実									